街あるっく田原
街あるっく田原

第26号

●変貌を遂げた蔵王山展望台
●蔵王山展望台施設紹介
●尾沢時計眼鏡店

平成26年10月1日(水)

発行元 / 株式会社あつまるタウン田原
所在地 / 愛知県田原市田原町萱町1
TEL / 0531-24-2345　URL / http://www.tahara-tmo.com/

夜間イメージ

光のシンボル施設
変貌を遂げた蔵王山展望台

愛知県でも有数の美しい景観と風力発電施設のある蔵王山展望台からの風景は、360度の大パノラマや夜景百選に選定されるなど、専門家からも高い評価を得ています。

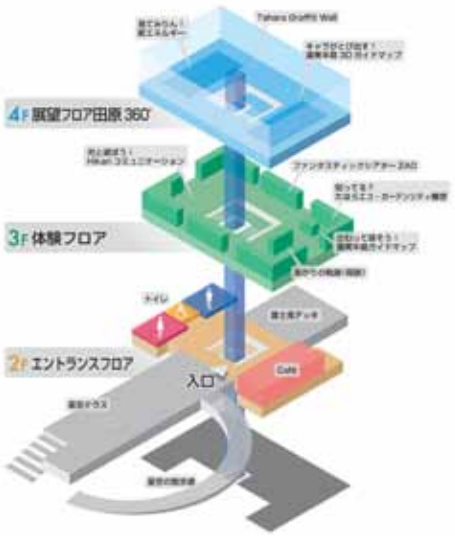
今回「光」をテーマにリニューアルされる展望台は、2Fは星空テラスを施した「エントランスフロア」、3Fは光と遊ぶことのできる「体験フロア」、4Fは大パノラマと夜景を楽しむ「展望フロア」となっています。

屋外には、季節ごとに変化する照明を配置し、ライトアップで「蔵王山の四季」を演出。また、エントランスのテラスとスロープには蓄光石がちりばめられ、夜には幻想的な演出をご覧いただけます。

また、メガソーラーなど国内最大級の再生エネルギー施設の集積が一望できる施設として、今後は自然環境や再生可能エネルギーを活用した環境学習コース（エコツアー）の企画や、産業資源を活用した体験プログラムを充実。社会見学などへも対応できる施設として、エコガーデンシティを目指す田原市の取り組みを紹介・体験できる環境教育の拠点となっています。

こうして変貌を遂げた蔵王山展望台は、10月4日(土)にリニューアルオープンします。ぜひこの機会に、足を運んでみてはいかがですか。

※2月や8月の省エネルギー月間に、冬（夏）季「ライトダウンキャンペーン」にも参加するため、ライトアップ施設などの照明を消します。



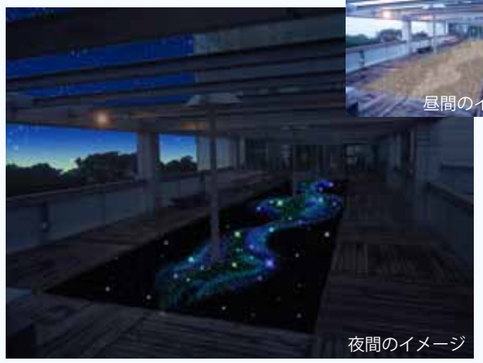
▲インフォメーションマップ

●リニューアルオープンする蔵王山展望台施設内の様子は、随時ホームページで紹介していきます。
蔵王山展望台
http://www.tahara-tmo.com/zaosan

2F　ー　エントランスフロア　ー

野外展望テラス、オープンカフェとして利用

●星空テラス・星空の散歩道


夜間のイメージ

昼間のイメージ

夜間の様子

昼間の様子

季節ごとに変化する照明（ライトアップ）は、蔵王山の四季を感じさせてくれます。
テラスとスロープは夜になると様相を一変。足元に広がる蓄光石が光を放ち、星空の散歩道に☆

●富士見デッキ

運が良ければ富士山が望めます。
「幸せの鐘」を鳴らして願い事をすれば、願いが叶うかも…。

●蔵王 Panorama Cafe'

カフェイメージ

田原産の牛肉を使ったビーフシチューや旬の食材を使ったスープ、果物農家さん自慢のフルーツソースを使ったデザートをご用意しました。
季節ごとに変わるメニューもお楽しみに！

《街なか情報ピックアップ》　…街のホットな話題をご紹介♪…

10/12(日) 蔵王山展望まつり開催

楽しい催しを準備してお待ちしていますので、ぜひご来場ください。

▼**日時＝平成26年10月12日(日)　午前10時～午後3時30分**

※無料シャトルバス運行／三河田原駅・田原市中央公園臨時駐車場・蔵王山展望台など

◉イベント案内（時間／場所／内容）

- ほの国ハイキング大会（受付 午前8時30分～11時／集合 三河田原駅／蔵王山展望まつりトレッキングコース）
- 蔵王権現大祭（午前10時～午後3時／蔵王権現堂／ご祈祷、うどん・甘酒の無料配布、餅投げ）
- 蔵王山お茶会（午前10時～午後3時／蔵王園地（雨天時は池ノ原会館）／茶会（抹茶／裏千家・表千家）2席600円※前売りは500円）
- 集まれチビッコ権現の森（午前10時～午後1時／権現の森／餅つき、スタンプラリー、ポップコーン・綿菓子・金魚すくい・花苗の無料配布など）
- テント屋台村（午前11時～午後3時／第二駐車場／焼きそば・メロンパン・ジェラート・焼き大あさりなど）
- 野外ステージイベント（午前11時～午後3時／第二駐車場野外ステージ／田原市のアイドルLa＊花ノたみステージなど）

▼蔵王山展望台☎22局0426

蔵王山展望台施設紹介

１０月４日（土）にリニューアルオープンする蔵王山展望台の施設内をご紹介します。

4F　ー　展望フロア田原３６０°　ー

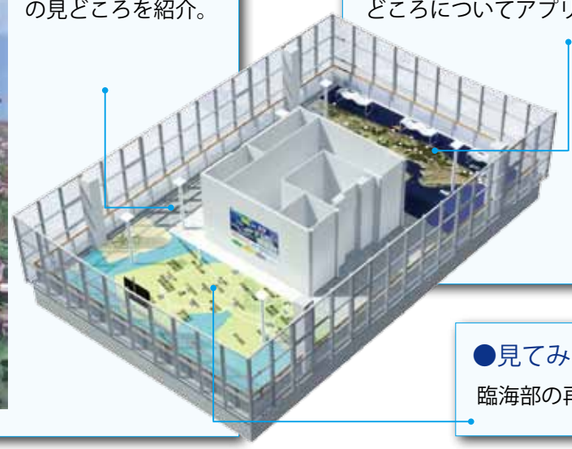
昼は 360°の大パノラマ、夜は絶好の夜景ポイント

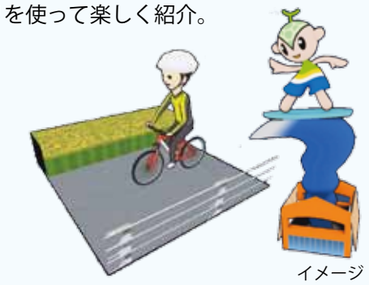
● Tahara　Graffiti　Wall

大型写真で渥美半島の見どころを紹介。

●キャラが飛び出す！渥美半島３Ｄガイドマップ

床一面に広がる渥美半島の巨大マップでは、観光名所や見どころについてアプリを使って楽しく紹介。




イメージ

●見てみりん！新エネルギー

臨海部の再生可能エネルギー施設や企業を紹介。

3F　ー　体験フロア　ー

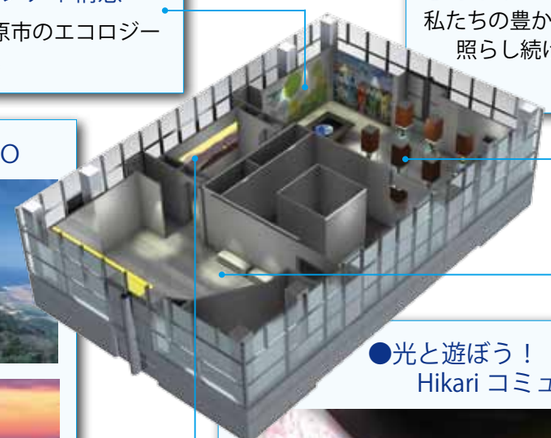
参加型体験装置では、季節ごとの田原の魅力にふれることや、田原市の環境への取り組みなども紹介

●知ってる？たはらエコ・ガーデンシティ構想

テーブル型体験装置に手を触れれば、田原市のエコロジーや見どころが画面いっぱいに広がります。

●あかりの軌跡（奇跡）

私たちの豊かな暮らしと文化を照らし続けてきた「あかり」の姿を紹介。



●ファンタスティックシアターＺＡＯ

蔵王山から見える昼・夜の魅力を紹介するパノラマ映像。

●光と遊ぼう！ Hikari コミュニケーション

イメージ

モーショングラフィックで田原の四季を光で体感。

machicco

File No.22

田原の企業・お店で活躍されている方をご紹介します！

尾沢時計眼鏡店　尾澤 智宏さん

▲「尾沢時計眼鏡店」の３代目、尾澤智宏さん。

●プロフィール

1980 年、田原町生まれ。名古屋の大学を卒業後、２年間専門学校に通い、その後眼鏡専門店で修業した後、平成 18 年、３代目として家業を継ぐ。

住 田原市田原町新町 48-2
☎ 0531-22-0358
営 8:30-19:30
休 毎週火曜日
駐 5 台

お店の歴史

今年で創業69年を迎える尾沢時計眼鏡店。昭和20年、太平洋戦争終戦後、智宏さんの祖父が田原町新町で時計屋として開業されました。昭和40年代には、智宏さんの父が眼鏡と宝石の販売を始め、現在では眼鏡の取り扱いが全体の７割、時計・宝石・補聴器が３割を占めています。

半医半商の眼鏡屋

眼鏡屋は昔から、半分医者で半分商人でなければならないと言われてきました。眼鏡を売る為にはしっかり目の検査をして、お客様に合った商品を提供するということです。

“幸せ”のお手伝い

メガネは、目の働きを助け、光の信号をより多く、よりスムーズに取り入れるお手伝いをする道具です。

とりあえず遠くがよく見えるメガネでは、目に負担がかかり、仕事の効率や読書・趣味などの日々の楽しさを、知らず知らずに損なっている事があるのだそうです。

「年齢や仕事、環境を理由に諦めている方も多い様ですが、自分に合った良いメガネにするだけで、目に負担が少なく、生活に潤いと活力を与えるお手伝いが出来ます」と話す智宏さん。

メガネ以外にも補聴器、時計などの“モノ”を通じて、普段の生活で困っていることや不便に感じていることに少しでも役に立てるように、お客様の“幸せ”につながる仕事を続けていきたいのだそうです。

街への愛着

先日出席した講演会で智宏さんは、「会社・お店が地域に愛される存在になるためには、自分がどれだけ地域のことを愛しているのかというのが大切ですよ」という言葉を耳にされました。

「田原は豊かな自然や温暖な気候、いつも温かく支えてくれる多くの方々が居て、人の温かさを感じられる素晴らしい街、田原の街と街の人々に愛着と誇りを感じています。この気持ちを常に持ち続け、もっともっと育み、街のために自分に何が出来るのかを考え実践し、活気のある街づくりへ少しでも貢献していきたい」と、力強く語ってくれました。

【次回のお知らせ】

次回は、尾沢時計眼鏡店さんからバトンを受け取った「（有）フラワーショップ林」の林 俊介さんをご紹介します。お楽しみに♪